



市は、昨年11月27日、災害時における応急物資の確保及び供給体制を強化し、市民生活の早期安定を図ることを目的に、「コーナン商事株式会社」と災害時応援協定を締結しました。

写真ニュース

▶昨年12月4日、ボクシングアジアパシフィック王座獲得と日本王座二度目の防衛に成功したロリト麻里菜さん(写真右から二人目)、ボクシングジュニアチャンピオンズリーグ全国大会で勝利し、日本チャンピオンとなった、水戸瀬瑠奈さん(同右)と井関琥太郎さん(同左)が市役所に訪れ、チャンピオンベルトの獲得報告と、今後の意気込みを語りました。



中畑友里さん

世界と戦っている2人ですが練習環境は恵まれているとは言えず、「練習は主に宝塚市の河川敷や高校などのグラウンドを自分たちで探しています。その分世界大会では素晴らしい環境で戦うことができて楽しかった」と声をそろえます。

山本さんは「フラッグフットボールはマイナースポーツですが、さまざまなポジションの中から自分に合うポジションを探したり、戦略を考えたりする楽しさがあります。鈴原小で『鈴

2028年開催のロサンゼルスオリンピックで追加種目に採用された「フラッグフットボール」。アメリカンフットボールの戦略性をそのままに、少人数、省スペースで安全に楽しめるように開発されたスポーツです。女子日本代表チームは、昨年8月にフィンランドで開催されたフラッグフットボール世界選手権大会で、過去最高となる3



位の成績を残しました。

同チームの主力として活躍したのが、高校教諭の山本深由奈さん(25)と医科大学生の中畑友里さん(22)いずれも本市出身の2人です。中畑さんは「それぞれの勤務や大学が終わったあと、週に1回チームで集まり練習しているが世界で戦うには週1回では足りず、自主練習やジムなどでの体作りは欠かせません」と話します。

世界大会で成績を残していくことはもちろんですが、フラッグフットボールが盛り上がりつつあるため普及活動にも力を入れている。練習は主に宝塚市の河川敷や高校などのグラウンドを自分たちで探しています。その分世界大会では素晴らしい環境で戦うことができて楽しかった」と声をそろえます。



山本深由奈さん

伊丹大使 南野陽子さん 市長表敬訪問

昨年11月、俳優・歌手で伊丹大使の南野陽子さんが舞台公演の合間に市役所を訪れ、藤原市長と対談しました。伊丹市に来ると、通っていた伊丹小の通学路を歩いてみたり、思い出の場所に立ち寄りたりするなど、市内散策を楽しんでいるとのこと。子ども時代の頃、夜に家族で行った伊丹空港は、大人な気分になりました」と笑顔で話しました。

今年、デビュー40周年を迎える南野さん。市長の「これからの活躍も楽しみです」の声掛けに「伊丹大使として何でもしたいです」と嬉しい言葉をいただきました。

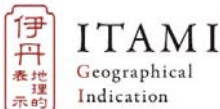


伊丹の清酒は、口に含むと甘味や旨味からなるコクが広がり、適度な酸味と苦味による余韻のキレが味全体に締まりを与えることにより、原料である米由来の甘味の中にきれいで生き生きとした味わいを感じられる

伊丹の清酒は、口に含むと甘味や旨味からなるコクが広がり、適度な酸味と苦味による余韻のキレが味全体に締まりを与えることにより、原料である米由来の甘味の中にきれいで生き生きとした味わいを感じられる

伊丹の清酒は、口に含むと甘味や旨味からなるコクが広がり、適度な酸味と苦味による余韻のキレが味全体に締まりを与えることにより、原料である米由来の甘味の中にきれいで生き生きとした味わいを感じられる

伊丹の清酒が地理的表示(GI)保護制度に認定



地理的表示(GI)保護制度とは、地域ならではの自然的、人文的、社会的な要因の中で育まれてきた品質、社会的評価などの特性を有する産品の名称を、地域の知的財産として保護する制度です。

伊丹酒造家の技術革新により発展し、現在まで継承されている伊丹の酒造りが評価され、「GI伊丹」として認定されました。



こうじの手入れ

と評価されています。

「伝統的醸造」がユネスコの無形文化遺産に登録 伝統的なこうじ菌を用いて、築いてきた酒造り技術が、「伝統的醸造」としてユネスコ無形文化遺産に登録されました。

酒造りは、各地で気候や風土に応じ、多様な姿で受け継がれています。日本のさまざまな文化や祭礼行事など、日本人の生活に密接に関わる酒を生み出す技術が評価されました。

消防出初式

1月11日(土)午前11時(雨天中止、昆陽池公園内、多目的広場で消防出初式を実施します。式典後、消防車両と幼年消防クラブの観閲行進や演技の後、消防車による一斉放水を行います。

市マスコットキャラクター「たみまる(消防士)」も登場。 岡市消防局消防総務課Tel.783・792

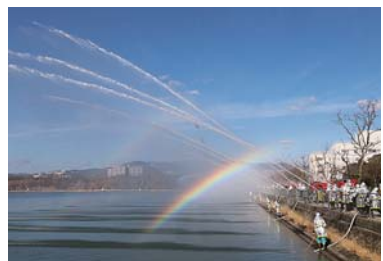
CATV・FMラジオ 市長新春対談番組

市長新春対談番組をケーブルテレビとFMラジオで放送します。番組では藤原市長が昨年を振り返りながら、市の取り組みなどについて語ります。放送日時などは次の通り。

「CATV局ベイ・コミュニケーションズ市広報番組「伊丹だより」11チャンネル。1月15日の午前9時15分、午後2時15分、5時半、9時半に放送。聞き手は山田由香里さん。手話・字幕入り。

「エフエムいたみ(79.4MHz)「新春スペシャル伊丹から」1月11日の午前9時15分、午後2時15分、5時半、9時半に放送。聞き手は馬屋原庄子さん。

「エフエムいたみ(79.4MHz)「新春スペシャル伊丹から」1月11日の午前9時15分、午後2時15分、5時半、9時半に放送。聞き手は馬屋原庄子さん。



「消防出初式」昆陽池へ一斉放水

市ホームページのトップページ デザインを変更します

1月上旬から市ホームページのトップページデザインを変更します。藍色を基調としたシンプルで落ち着いたデザインを採用し、スマートフォンやタブレットでも使いやすい構成としました。

市広報・シティプロモーション課Tel.784-8010



変更後のホームページ

いたみ産 おいしい干し伊モ

たみまるほしいも



東野地域の農家有志が結成した「伊丹サツマイモ研究会」は、市内福祉施設と連携し、干し伊モの開発に取り組み「たみまるほしいも」を無添加・無着色で作っています。【価格】1袋(150g) 540円(税込み)

【販売場所】スマイル阪神(北本町3。Tel.783-6977)

伊丹の干しいも

東野地域にある創業59年の青果店「桃よしの産業」は、東野産の紅はるかを使った干し伊モを手作りしています。【価格】▷平干し=1袋(180g) 750円(税込み)▷丸干し=1袋(250g) 1000円(税込み)

【販売場所】桃よしの産業(東野3。Tel.782-0646。インターネット販売もあり) 市農業政策課Tel.784-8050

